



# 大正っ子

No. 15

帯広市立大正小学校

Obihiro Taisyou  
Elementary School

平成28年5月30日

HP:<http://www.taisyuo.bihiro.ed.jp>

早いもので5月も月末を迎えました。ここ数日の暑さにも負けじとビニルハウス内では、かぼちゃが見事な双葉をつけてくれました。もうしばらくは、ハウス内での管理が続きます。さて、今号では、青色回転灯防犯パトロール講習会や学校の様子をお伝えしていきます。

## 青色回転灯防犯パトロール講習会を終えて

過日(5月27日)、PTA総務部主催の青色回転灯防犯パトロール講習会を実施しました。本講習会の目的は、青色回転灯防犯パトロールを実施する上で必要な知識や情報を共有し、パトロールをスムーズに行うことにあります。

帯広警察署生活安全課主任のS・Sさんを講師にお招きし、パトロールの実施状況やパトロール実施時の注意点などをわかりやすくお話していただきました。

また、子どもが自転車に乗る際の注意点として、左右の確認はもちろん、歩行者にやさしい運転を心がけてほしいとのこと(近年、歩行者と自転車の接触による賠償責任案件が増加傾向にあるそうです)でした。

また、帯広警察署管内で今年に入り38件もの不審者案件が発生しているそうです。

子どもたちの行動範囲が広がる時節を迎えるにあたり、学校やご家庭でもお子さんとしっかり向き合っていたいただきたいと力説されました。

### 今年度、パトロールをお願いする方々です

岸塚 隆弘さん 田邊 裕幸さん 笹金 和彦さん  
村谷 カさん 春日井 新さん 細野 善明さん  
宮浦 聖一さん 星 由佳さん 白木 和博さん  
(以上 総務部)

宮本 博史さん 中野 誠二さん (以上 協力員)  
秦 学さん 松本 浩二さん 上田 誠さん  
(以上 教養部)

小室 香苗さん 松浦 里衣さん 北口 麻衣子さん  
(以上 育英部)

早川 貢さん 高谷佳憲さん 佐竹 隆雄さん  
橋本 智さん 高嶋 敏彦さん 宮本 宏美さん  
(以上 三役等)

### 1年間、どうぞよろしく申し上げます

先号でもお伝えしましたが、本校PTA総務部が主体となって取り組んでいる青色回転灯防犯パトロールがこの度、帯広防犯連合会より顕彰されました。安心安全なまちづくりや犯罪の抑止などが認められました。5月26日に早川PTA会長が臨席の上、表彰を受けられました。

これまで、かかわっていただいた皆様、本当にありがとうございました。



青色回転灯防犯パトロール講習会の一コマ

不審者の対応で大切なことは、子どもに「いかのおすし」を周知徹底すること

見知らぬ人(車に)

着いて行かない・・・いか  
乗らない・・・の  
大声を出す・・・お  
すぐ逃げる・・・す  
知らせる・・・し



これまでの活動が評価されました



## JAL 折り紙ヒコーキ教室に参加して ～ 地域連携の視点から ～

過日(5月21日)に帯広空港ターミナルビル主催のJAL(日本航空)折り紙ヒコーキ教室に6名の児童が参加してきました。写真は、5月28日十勝毎日新聞に開催された記事の抜粋(記事中に1～5年生の6名とありますが、正しくは1～6年生の6名です)です。



本事業は、帯広空港ターミナルビルが空港を身近に感じて空への夢をもってもらおうとJAL(日本航空)帯広支店との共催で実施されました。本校校区にとち帯広空港が立地していることで、本校に参加要請があったものです。

会場はターミナルビル3階の会議室。一步足を踏み入れると航空機を紹介するグッズが並び、空への誘いをすぐに感じることができました。

折り紙ヒコーキ教室は大きく3部構成で、



① 飛行機はなぜ空を飛ぶのか、数百名の命を預かる航空会社が安全に航空機を飛ばすためにどのような仕事をしているのかなど、キャリア教育の視点から様々な説明をプレゼンテーション形式でお話いただきました。

② 続いて待ちに待った折り紙ヒコーキ教室。一枚の紙に夢を託して紙ヒコーキづくりに挑戦しました。今回は、「いかヒコーキ」をつくりました。これは、形が



「いか」に似ていることに由来するそうです。折り紙と向き合いながら紙ヒコーキができあがると、紙ヒコーキを遠くまで飛ばすコツを教えてくださいました。各々練習を重ねて競技会に突入。気流の抵抗を少なくするためには、床と平行に送り出すように紙ヒコーキを放すなどのアドバイスをいただきました。

アドバイスをを受けた子どもたちは、思い思いに紙ヒコーキを飛ばし、競技会では、飛行機が描く軌道に思いをよせて楽しんでいました。



③ 航空機を肌で感じる。最終ステージは、ターミナルビルを出て、滑走路へ…。折よく到着した羽田からの航空機をまじかで見ることができました。胴体部分がわずか3mmの鋼材でつくられていること、エンジンが運ぶ温かい空気を肌で感じるなど航空機や空港を様々な視点で見ることができました。



今回このような機会を提供いただき関係者の方々には感謝いたします。

また、校区内に空港、ターミナルビルが立地することで、これまで以上に、学校との連携を創っていきたくもお話しされていました。今後どのようなかわりができるかを模索しながら本校の子どもたちのために、できることを目に見える形で進めていきたいと考えています。

## リニューアルしました ～ 安全を守る取組を積み重ねていきます ～



これまででもお願いしています。本校ロータリーの駐車については、皆様のご理解とご協力のおかげで、随分と改善されてきました。

今回、目に見える形での改善を目指し、ロータリーで影を潜めていた駐車禁止の看板をリニューアルしました(佐藤校務員の力作です)。

今後も、子どもが安心して安全に生活ができるように、七中とも連携して立看板の設置等を進めていきたいと考えています。

今後ともどうぞよろしくおねがいたします。